

# 授 業 計 画 書

## シ ラ バ ス

科目名	選択科目Ⅰ（ファッション発展科目）	担当教員	曾我 武（実務経験有）
配当年次	専門課程1年次	授業形式	講義 演習
必修・選択	必修科目（アパレル専攻）	履修時間数	175時間（5時間/週）

項目	内 容					
授業の主題と目標	ファッション業界で“つくる”職種となる「デザイナー」や「パタンナー」の業務に必要な専門的知識と技術の学習。ファッション造形技術の中でも服作りの中心技術となるパターンメイキングに必要な基礎知識および基本的なテクニックを学び、ラインやシルエットを的確かつ正確に表現できるパターン製作能力を習得。また、既製服分野における商品生産を理解し、基礎知識を身につける。					
目標資格	日本ファッション教育振興協会 パターンメイキング技術検定3級					
使用テキスト	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック					
参考書	必要に応じて紹介					
授業計画	1 学 期	1	導入・概要・ガイダンス	2 学 期	19	工業用パターンメイキングとは
		2	既製服の概念		20	工業用パターンメイキングの記号
		3	ファーストパターンメイキング		21	工業用パターンメイキングの基礎知識
		4	工業用パターンメイキング		22	工業用パターンメイキング実技
		5	グレーディング		23	グレーディングとは
		6	素材		24	グレーディング実技
		7	既製服の基礎知識		25	素材の知識
		8	既製服と注文服		26	素材とファーストパターンメイキング
		9	パターンメイキング用語		27	検定試験対策
		10	既製服のパターンについて		28	
	2 学 期	11	既製服の寸法	3 学 期	29	実習・演習1
		12	ファーストパターンメイキングとは		30	実習・演習2
		13	フラットパターンメイキングの基礎知識		31	実習・演習3
		14	フラットパターンメイキング実技		32	実習・演習4
		15			33	実習・演習5
		16	フラットパターンメイキング実技（実寸）		34	実習・演習6
		17	ドレーピングの基礎知識		35	総括
		18	ドレーピング実技			
評価方法	1・出席率 2・授業態度 3・課題 4・期末テスト 以上の累積により評価する。（期末テストによる評価だけではない） 注：出席率80%以下の学生には期末テストを行わない。					
学生へのメッセージ	ファッション業界におけるクリエイターへ必要となる日本ファッション教育振興協会主催のパターンメイキング技術検定試験3級の取得を目指します。 ファッション全体を総合的に捉え、産業としての服飾全般の基礎知識・技術を学びます。					